

SS商品の
企画シーズンと
なりました!

夏に便利な透けない機能「防透け性」を紹介します!

透けにくい性質を持っていてほしい衣類は、水着、ブラウス、ユニフォーム、婦人ボトムなど様々です。しかし、ホワイトやペールトーンの服を着た場合、アンダーウェアが透ける事があります。ディープトーンの服を着れば透けるリスクも少ないですが、色や素材を気にせずファッションを楽しみたいですね。そんな時におすすめの“透けにくい”の評価方法をご紹介します!

2種類の方法を
ご紹介!



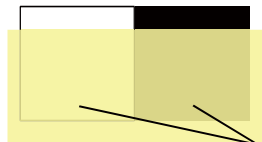
JIS L 1923 『繊維製品の防透け性評価方法』

人の目で見えて判定するA法(視感法)と 試験装置で測定するB法(計器法)があります。

A法 (視感法)

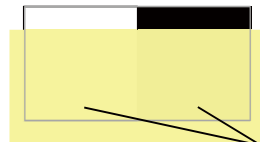
試験片を白色板、黒色板上に置き、視感による色の差を評価用グレースケールと比較して等級付けする。3枚の試験片の等級を平均し、少数点以下1桁を0又は5に丸めて表す。

透け防止機能
なし



3.0級

透け防止機能
あり



4.5級

B法 (計器法)

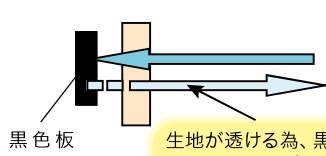
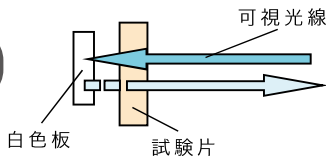
試験片の裏面に白色板、黒色板を置き、それぞれについて明度(L*)を測定。(正反射光は除く)測定結果から、次の式によって防透け指数(Nt)を算出。 ※ポーケンでは乾燥状態でのみ試験を実施

$$\text{防透け指数}(N_t) = \text{裏が黒色板の}L^*\text{値} \div \text{裏が白色板の}L^*\text{値} \times 100$$

3枚の試験片の計算結果の
平均値を四捨五入によって
少数第1位に丸めるケン!



透け防止機能
なし

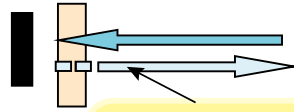
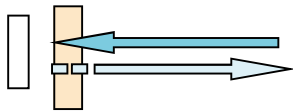


生地が透ける為、黒色板の
影響を受けてL*値が下がる。

試験DATA

裏が黒色板のL*値 L_B : 82.4
裏が白色板のL*値 L_W : 95.5
防透け指数(Nt): **86.3**

透け防止機能
あり



生地が透けにくい為、黒色板の
影響を受けにくくL*値が下がらない。

試験DATA

裏が黒色板のL*値 L_B : 92.8
裏が白色板のL*値 L_W : 95.3
防透け指数(Nt): **97.4**

防透け性能判定基準の例[附属書A(参考)]

明度L*とは生地の明るさのことで、ポーケンでは生地の色差(ΔE_{ab})を計器法を用いて見る試験も行なっています!

試験方法	防透け性	
	S	A
A法(視感法)の等級	4.5等級以上	3.5級等級以上4.5等級未満
B法(計器法)の指数	97.0以上	93.0以上 97.0未満



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京機能性試験センター 太田・梅田 TEL:03-5669-1380 / FAX:03-5669-1416

大阪機能性試験センター 小野・橋本 TEL:06-6577-0163 / FAX:06-6577-0033